



令和6年(2024)
11月1日発行
No.110

議会もスポーツファスタに参戦!



しめ 議云だより

3月定例会	6月定例会	9月定例会	12月定例会
-------	-------	-------	--------

- 令和5年度 一般会計 決算 2~7P
- 委員会レポート 9~11P
- 大ハリ町政を問う! 12~15P

志免町議会公式SNS



議会の情報を発信中!





会期で開かれました。議案13件が上程され議案13件が可決。
一般質問は9月9日、10日の2日間で5人が行いました。

会計 決算

健全財政を保持継続へ

389万円 認定



に例えてみました!

で割ったものになります。

家計簿



支出 (歳出)

支出項目	令和5年度		令和4年度
食費 (人件費)	54万円	↑	53万円
医療費 (扶助費)	123万円	↑	115万円
水道光熱費、日常品の購入 (物件費)	68万円	↑	65万円
子どもの学費・仕送り (補助費、繰出金)	100万円	←	100万円
家の増改築 (普通建設費、災害復旧費)	38万円	↑	21万円
家電、車の修理 (維持補修費)	2万円	↓	3万円
会社への出資 (投資、出資、貸付金)	1万円	←	1万円
ローン返済 (公債費)	26万円	↓	29万円
貯金など (積立金)	29万円	↓	112万円
合計 (総額176億4,915万円)	441万円		499万円

令和5年度の一般会計歳入183億5,389万円で、歳出176億4,915万円となり、実質収支額は、6億7,348万円の黒字を確保しています。

町税の決算額は60億2,307万円で前年度と比べると1億2,128万円増えています。

町税の収納率は97.11%(現年度99.25%)で、前年を0.11%上回っています。

国民健康保険税の収納率は71.10%(現年度92.98%)となっており、前年度を0.26%下回り依然として低い収納率であり憂慮すべき状況です。

町の重要な自主財源であり、また、税負担の公平性を確保するためにも、収納率の向上に町一体で努力するとともに、経常経費の抑制や新たな財源を確保して、財政基盤の確立と安定した財政運営に取り組むことが必要です。

決算審査というものは、事業の成果や効果をしっかりと検証し、必要に応じて見直し、そして次年度予算に繋げていく、むしろ予算審査よりも重要なものであると、私は思っております。

議会全体としても今回、行われた事業の目的を改めて確認し、『聞くべきポイントを聞く』ということを念頭に置き、昨年よりも、質問の質を向上させることをテーマとして臨んでまいりました。

また、稲永義美議員、佐藤貴士議員とともに、今回、初めて委員長、副委員長の大役を担いましたが、4日間にわたる決算審査を効率よく、そしてとどこおりなく取り仕切っていただけたと感じています。

今回の決算審査で得た経験は、各議員の資質向上とともに、議会全体としても議会力アップに繋がりました。

それらは今後、町民の皆様の期待に応え続け、志免町の発展に繋がっていくものと感じています。



丸山 卓嗣
議長



基金(貯金)と地方債(借金)の状況

- **基金**
75億4,346万円
- **地方債**
90億3,772万円
(うち臨時財政対策債 58億6,590万円)
*臨時財政対策債とは…国から地方公共団体に交付される地方交付税の財政不足を補うために、地方公共団体が借金をしてまかなう町債で後に地方交付税として補填される
- **実質収支比率 7.0%**
*実質収支比率とは…決算剰余または欠損の状況を財政規模と比較したもの
- **経常収支比率 89.9%**
*経常収支比率とは…財政構造の弾力性を示す指数で低いほうが望ましい
- **財政力指数 0.72**
*財政力指数とは…財政力を判断する一般的な指数である。指数が1.0に近づくほどに財政力に余裕があるといえる

国の臨時交付金を活用し、商工会が実施する「しめペイ」事業への支援や上下水道料金の1か月分の減免、65歳以上の町民の方への「おこめ券」の支給等を行いました。

また、老朽化した志免東保育園の建て替えや弓道場の建築を行い、野球場の照明の改修工事や町民センターの大規模改修に着手しました。その結果、普通建設事業費などの投資的経費は昨年に比べ81%上昇し、決算額全体の8.7%となっています。



世利 良末 町長

9月定例会

9月定例会は、9月6日から20日まで15日間の人事案件(教育委員会委員)1件に同意しました。

令和5年度 一般

コロナ禍を終え、
一般会計 **183億5,**

町の決算を家計

※町の一般会計総額を4,000



シメッチャ家の

収入(歳入)

収入項目	令和5年度	令和4年度
基本給与(町税)	151万円 ↑	148万円
パート収入(分担金・負担金など)	16万円 ←	16万円
貯金の引き出し(繰入金)	20万円 ↓	104万円
昨年からの繰越(繰越金)	30万円 ↓	33万円
親からの仕送り(地方交付税)	96万円 ↑	90万円
親からの特別な仕送り(国・県支出金)	124万円 ↓	126万円
銀行からの借り入れ(町債)	14万円 ↑	8万円
友人からのご祝儀(寄付金)	9万円 ↑	5万円
合計(総額183億5,389万円)	459万円	530万円





決算委員会

5年度事業の 成果と効果を しっかりチェック

主な13事業について
掲載しています。



決算委員会の チェックポイント

議会から全課に左記の項目を
要請

- 決算の資料は全課統一様式
- 新規事業は、詳しく説明を
- 歳入・歳出・決算額100万円
以上のものは詳しく説明を
- 執行率90%以下の事業につい
ては理由を詳しく説明
- 公共施設個別施設計画により
実施した事業、議会の議決を得
て実施した工事は、竣工後写真
を用いて説明を



プレミアム付 商品券事業

発行額 2億円
プレミアム率 30%
プレミアム分 6000万円
町 800万円
県 2000万円
国 3200万円



議員

商工業の活性化に貢献して
いる。今後、県の補助がなくても
継続するのか。

答弁

町長も答弁している通り、県の動
向はわからないが、出来る限り続
ける方向で進めていきたい。



しめPay加盟店 のぼり旗



7471万円 第一期工事

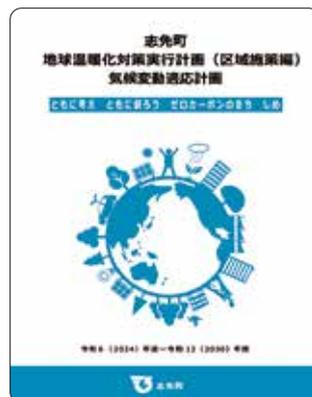


野球場照明改修工事

総合公園野球場 照明改修工事



715万円 地球温暖化対策実行計画 (区域施策編) の策定等



地球温暖化対策実行計画書 (区域施策編)

地球温暖化対策事業





9月定例会

志免町おうえん寄付金寄附項目 令和5年度寄附額 (千円)

① 将来を担う子どもたちの教育環境整備に関する事業	69,463
② 歴史的資料や文化財の保護、活用に関する事業	6,153
③ 安全に配慮した社会基盤の整備に関する事業	23,514
④ 地域の活性化に関する事業	130,079
⑤ 自然環境の保護や景観づくりに関する事業	19,665
⑥ 健康増進と福祉の向上に関する事業	13,417
⑦ ともにともそうプロジェクト	1,789
⑧ スポーツ・文化施設の整備に関する事業	21,735
⑨ 国の重要文化財「旧志免鉱業所竪坑櫓」保存活用事業	2,492
⑩ 地域猫支援活動プロジェクト	14,039
⑪ その他目的達成のために町長が必要と認める事業	44,754
合計	347,100

答弁

今後、整理し幅広くいろんな事業に使えるような基金にしていきたいと考えている。

議員

寄付金を活用する事業を明確にし、納税していただく方にわかりやすくしては。

寄附額 3億4710万円

ふるさと納税の使い道は



企業版ふるさと納税感謝状贈呈式 (大洋サンソ様)

※企業版ふるさと納税とは
国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行なった場合に、法人関係税から税額控除する仕組み

答弁

ご寄附いただいた企業には、町長から感謝状をお渡ししホームページや広報で報告している。

議員

予算はゼロだったが640万円の寄附があった。この成果を受けて今後も知恵を絞って頑張ってほしい。

寄附金 4件総額 640万円

企業版ふるさと納税は



223万円
チケット (親子ペア 150組
一般ペア 50組)
Tシャツ (100枚)
タオルマフラー (400枚)



志免町アビスパ応援デー

アビスパ応援デー



214万円
イベント運営委託料等



スポーツフェスタ

事業 第1回スポーツフェスタ





町民センター視察

町民センター改修事業



3094万円

議員 改修工事は、計画通りに進められているのか

答弁

改修工事を進めていく中で判明する事も有るが、その都度議会に報告・相談し進めている。

*9月定例会中、議員団が現状を視察、現場責任者から説明を受けた。

1億3994万円 吉原地域活性化基金を活用



吉原防災ふれあい広場

吉原防災ふれあい広場



3761万円



第2分団格納庫

第2分団格納庫新築事業



町立保育園整備事業・ 東保育園新築工事



6億1248万円

議員 工事は計画通り実施され、開園を迎える事ができたのか。

答弁

建設資材不足の懸念があったが、関係各所と連絡を密に行い、新園舎の建築工事を実施できた。



志免町立 志免東保育園 園庭



志免町立 志免東保育園 新園舎





フェンス内を芝生化

答弁

町民の皆さんのふるさと意識の高まりや郷土愛の醸成に役立てたい。その上で、まちの魅力発信については、各課と連携し進めたい。

議員

芝生化&ライトアップし、竪坑櫓を生かした志免町の魅力発信を行うとのことでしたが、どう行われているのか

5422万円

竪坑櫓保存管理事業



射場



弓道場全景

答弁

利用者や利用申込も増えているので、現在は町内の方のみに利用許可を出している。また、文化協会にご協力いただき、文化活動の場にも利用の幅を広めるよう検討していきたい。

議員

近隣町や他市町の方への利用は許可しているのか。また、文化活動の場としての活用については。

1億9030万円

志免町弓道場建設工事



決算特別委員会 正副委員長コメント

今回、副委員長の役を一期の2年目でやらせていただくにあたり緊張しましたが、大変勉強になりました。

今後も町民の方々が、納められたお金の使い道の成果や効果を、しっかりと精査し次の予算に反映させていくよう努力していきます。

副委員長 佐藤 貴士 議員



決算委員会を迎えるにあたり、委員長の大役を仰せつかり身の引き締まる思いで挑みました。

審査にむけて、議員は委員会別に議員間討議を行い万全な準備のうえで向かっていただきました。また執行部においても、わかりやすい資料と説明で対応いただき、そのおかげで、両者間で活発な質疑応答が行われ、十分な審査を行う事ができたと思います。

私自身、今回の貴重な経験を、今後にかかしていく所存です。

委員長 稲永 義美 議員





令和6年度一般会計補正予算 予算常任委員会は9月11日に集中審議し、すべての予算を可決しました。

令和6年度 一般会計補正予算

6億9,140万円追加 ↑ 総額 187億7,515万円



町のお金 どうなった?? ¥

(主なものを掲載)

専決
処分

プレミアム付電子商品券(しめpay)追加販売
プレミアム分の補助金300万円増額!

20%のプレミアム分の半額相当分を補助

追加販売総額3,000万円 × プレミアム率10%(別途県補助金10%) = 300万円



経済効果に
期待!!!

ひとくちメモ

専決処分とは...

町議会を開催する時間的余裕がないため、町長が議会で代わって決めること。

新型コロナワクチン接種自己負担へ 8,347万円増↑

接種期間: 令和6年10月1日～令和7年3月31日

対象: 65歳以上の方、60～64歳で基礎疾患を有する方

自己負担額: 3,200円(福岡市と同額) * 令和6年度限定(国補助 8,300円・町負担額4,131円)

委員会
より

Q: ワクチン接種の自己負担額は県内でバラつきがあるのか

A: 今年のコロナワクチンの自己負担額に関しては、大きな差はない

交差点改良にかかる道路用地購入 1,444万円増↑

都市計画道路志免宇美線が、将来的に全面開通した際の交通量増加に対応するため、
交差点(志免南小入口)改良を実施するために必要な道路用地を購入するもの

委員会
より

Q: 買収予定面積700㎡の根拠は

A: 交差点の交通量や、交通量をもとにした幅員と車線数を決め、警察と協議して決定

Q: 工事完了の予定は

A: 令和7年度着工、完了予定



主な 条例

保険証とマイナンバーカードを一体化

後期高齢者医療広域連合規約の一部変更

令和6年12月2日以降、現行の被保険者証が発行されなくなるため、名称を変更するもの。

名称は「被保険者証及び資格証明書」を「資格確認書等」に改める

Q:マイナンバーカードを取得していない場合はどうなるのか

A:本人の被保険者資格の情報などを記載した「資格確認書」が無償交付される予定
資格確認書を医療機関等の窓口で提示することで、引き続き一定の窓口負担で医療を受けることができる



議員提案条例

政治倫理に関する条例(町との請負等の契約に対する遵守事項)の一部改正

地方自治法の改正で議員本人の請負が300万円まで緩和された。そのため、議員の配偶者、同居の親族及び2親等以内の親族にあっても緩和するために条例を改正



9月定例会で設置

議会改革特別委員会

議会力の向上を目的に「議会改革に関する事項」について協議するため、9月定例会最終日に『議会改革特別委員会』を設置しました。

正副委員長コメント

議員一人ひとりのスキルアップが、議会全体の力を向上させ、それが最終的に町の発展に繋がります。

議会の活動を積極的に発信し、町民に議会の役割や重要性を理解してもらうことを目指していきます。

さらに、議員のなり手不足や規則の見直しなど、様々な課題を解決しながら議員のスキルアップや議会全体の力を高め、住民福祉の向上に寄与していきます。

委員長 藤瀬 康司 議員

副委員長 野中 秀樹 議員



シーメイト調査研究特別委員会

開催日 9月3日

●若年層へのアンケート調査継続

「シーメイトに関するアンケート」について、9月3日現在、回答数1,681枚となっている。

全体のバランスをとるため、若年層へのアンケートを継続していく。

議会運営委員会

開催日 6月26日、7月3日、8月19日、9月2日

「志免町議と語る会」を11月22日(金)に開催することを決定した。

地方自治法の改正で志免町政治倫理に関する条例(町との請負等の契約に対する遵守事項)の一部を改正するために、9月議会で提案できるように確認した。





総務文教常任委員会

開催日 7月17日、8月7日、9月3日



長与町視察

志免しおり
志免町
PR動画



動画コンテンツ



武雄図書館研修



アビスパ福岡志免町応援デー

志免町の魅力発信！ (まちの観光及びブランディングについて)

委員会の中で、総合戦略に基
づいたまちの取組みの一つとし
て、観光や祭りを通して、賑わ
いを創出することについて、志
免町をどうブランディングし、
その魅力をどのように発信し、
どのような町を目指すのか？を
審査する必要があるとの結論に
至ったため。

ひとくちメモ
ブランディングとは
ブランドの価値を高めるため
の施策のこと

視察報告

7月24日に長崎県長与町に、
令和8年度実施を目指した中学
校部活動地域移行の先進地とし
て視察を行った。
7月25日に佐賀県武雄図書館
に、今後の志免町立町民図書館
のあり方の参考に視察を行った。

関係人口や定住人口の 拡大を図るために…

- ① 各種イベントの開催
 - ② 志免ブランドや、
キャラクターの
明確化
 - ③ 動画コンテンツの制作
 - ④ プロスポーツクラブ(アビス
パ福岡、ライジングゼファー
フクオカ)との連携
 - ⑤ 広報誌やホームページ、公式
LINEのリニューアル
- 等々、詳しく説明を受けた。



志免ブランドの紹介

委員会より

● 長与町は令和2年度から
取り組んでおり、(元々受
け皿のスポーツクラブが
ある等)志免町とは町の環
境や状況に違いがあった。
中学校の部活動地域移行
は志免町独自の移

委員会より

● 志免町民の頑張りを称え
る横断幕をもっと掲示す
るべき。
● イベントや祭りに積極的
な支援をしてほしい。

ひとくちメモ
関係人口とは

地域や地域の人々と、継続的
に多様に関わる人々のこと

行のあり方が必要であり、
特に人材確保が課題。

● 志免町に歴史資料館及び
図書館や、新しい公共施設
を作る時は、しっかりと
たコンセプトで、また日々
催事等リニューアルを行
う工夫の必要性を感じた。



厚生建設常任委員会

開催日 7月24日、8月16日、9月3日



フリーマーケット



転落防止 対策前



転落防止 対策後

あぶない道路の危険箇所対策進行中！

通学路交通安全プログラム実施

平成24年に京都府で発生した事故を契機に始まったこのプログラムでは、志免町内での安全対策が進められており、令和4年、5年度には94箇所の対策要望があり、そのうち93箇所が完了している。

具体的な対策としては、危険な歩道へのガードパイプ設置や、交通量の多い交差点での注意喚起が挙げられる。現在も79箇所での対策が進行中。

道路の渋滞緩和対策として、志免宇美線や町道の改良工事が行われている。

自転車道の現状課題

町内の主要な自転車道が途中で切れているため、利用者は別の道を使わざるを得ない状況である。

緑道やサイクリングロードの老朽化や雑草の生育、接続部分の見通しの悪さが課題として指摘され、対策としてアスファルト化や除草作業、カラー舗装による注意喚起が実施された。

自転車利用者の交通事故については、令和6年の上半期に13件の軽傷事故が発生し、全体的に事故件数が増加傾向。町では交通安全啓発活動も

現状の公園はどう活用されている？

屋外イベントでフリーマーケット

維持管理は、役場職員、公園管理人、業者の委託管理で行われている。

委託管理は、緑道・公園等除草清掃業務委託、公園緑地管理業務委託、屋外トイレ清掃業務委託、公園遊具保守点検業務委託で、い

ずれも年間契約にて行われている。活用については、地域行事や学校行事に加え、近年増加傾向にあるのがフリーマーケット。

町としても使用申請に対して、許可は臨機応変に対応していく方針。

フリーマーケットのほか、キッチンカーの申請や相談も増

行っており、年4回の啓発運動や学校での交通安全教室が実施されている。

委員会より

● 中高生の通学時の交通安全教室の重要性が強調され、視覚的な教育方法の導入。

● 中学校卒業前、高校入学後の時期に交通安全教室が大事。

● 町内、外への移動手段として整備が必要。

加傾向で、公園の有意義な活用を望んでいるため、多種多様な申請に対し、ルールの中でできるだけ許可をしている。

委員会より

● 条例で町内事業者に限られるが、町内外の業者からの申請も視野に入れるべきでは。



丸山 真智子 議員



一般質問の動画が視聴できます



問 2011年の大正町芸術祭から続いた志免祭は、観客数が年々増加。1万人も参加したとのこと。それに伴い、資金や人員、安全面の課題がある。ひとが集う、魅力的なまちをつくる協働的な事業になると思うが、今回で最後は残念。もう少し支援ができないか。

答 志免祭が、今回が最後ということ、町としても残念に思う。

問 出来れば、団体と話し合って頂きたい。

答 リンクを貼ることは可能。

問 団体が行うクラウドファンディングを、町のHPにバナーを貼り付けることは？

問 地域おこし協力隊とは、都市部から地方に移住し、およそ1年から3年の期間で地域の課題や地域の活性化のために地方公共団体から委嘱を受けて活動する方々のこと

町長 どう担ってもらおうのか見えない

地域おこし協力隊、ぜひ委嘱を

答 この制度は3年間の期限付の国の制度。協力隊の人にどこをどう担ってもらおうのか見えてこない。



総務省のHPより

12P-13P

丸山 真智子 議員

- ① 志免祭(シメサイ)への支援を
- ② 地域おこし協力隊、ぜひ委嘱を

小森 弘美 議員

- ① ユマニチュードの普及啓発を
- ② ヒアリングフレイルチェックを

14P-15P

岩下 多絵 議員

- ① カスハラ防止へ対策の強化を

藤瀬 康司 議員

- ① 公式LINEの有効な活用を
- ② シェアサイクルを増やしては

安河内 祐子 議員

- ① 総合的子育てに公民館活用を

- 一般質問とは議員が町政全般(一般事務・事務の執行状況・将来に対する方針など)について、町長など執行機関の考えを議員個人として問うことです。質問の内容は事前に通告し、持ち時間30分の範囲内で*1問1答で行います。
*質疑、答弁を理解するまで繰り返す方法
- 会議録に基づき議員個々の自由編集で掲載しております。詳細は会議録(HP・図書館・各公民館に置く)をご参照ください。掲載は質問順としています。

牛房良嗣議員の一般質問は取り下げとなりました。

ズバリ

町政を問う!





シメサイ 志免祭への支援を

町長 会場や備品等を無償で提供した

支援については、いろんな団体との公平性を考えると施設の開放等、備品の貸し出しぐらいではないか。

問 町を盛り上げる住民活動に会場の減免は大事。感謝されていると思うが資金が足りない。ふるさと納税やクラウドファンディングで支援できないのか。

答 ふるさと納税は町の事業では



志免祭(シメサイ)

と。志免町に必要ななのか。

答 むやみに協力隊にお願いしても、なかなか難しい。

問 地方交付税措置が520万円もある。総務省も県も推奨している。情報発信やPR、住民活動支援やイベントの企画・集客等を他の自治体では担っている。委嘱したらどうか。

その他の質問
● 家庭用廃食油のリサイクルを



こちらから一般質問の動画が視聴できます



こもり ひろみ
小森 弘美
議員

ユマニチュードの普及啓発を

町長 周知できるまちづくりを進める

問 フランス発祥のユマニチュードは、相手を大切に思っている気持ちを伝える介護の技法である。認知症養成サポーター講座や認知症力フェでユマニチュードのケア技法を導入してみているかがか。

答 今後、実施する際、ユマニチュードの考え方や取り入れ方などについて調査研究していきたい。

問 福岡市は認知症フレンドリーシティプロジェクトの一環として、ユマニチュードの市民講座を行っている。福岡市と連携して、町でも講座を行えないか。

答 開催できればと思う。

問 認知症になっても安心して住み続ける志免町にと願う。介護

する方の負担軽減と認知症の方が笑顔になれるよう、ユマニチュードの技法をまちづくりに取り入れてみては。

答 ユマニチュードの技法が広く皆さんに周知できるまちづくりを進めていきたい。

ひとくちメモ
ユマニチュードとは「見る・話す・触れる・立つ」の4つのケアの技術を組み合わせる行う優しさを伝える認知症のコミュニケーションケア技法のこと



ヒアリングフレイルチェックを

町長 試してみれば続けられる

問 ヒアリングフレイルとは、聴覚機能の低下による身体の衰えであるが、この状態を放置すると、心身の活力が衰え、認知症やうつ病になるリスクが高まる。ヒアリングフレイル予防の取り組みとして、ヒアリングフレイルチェックは町で行っているか。

答 現在、ヒアリングフレイルチェックは行っていないが、パンフの配架や無料アプリを活用したい。

問 うきうきルームやいきいきサロン、特定検診でヒアリングフレイルチェックを行ってみたい。

答 実験的に行ってみたい、内容が良ければ継続していく。

問 聞こえづらさを解消する道具「軟骨伝導イヤホン」が福祉課窓口で設置された。軟骨伝導イヤホンをもっと町民の皆さんに周知啓発してみたいかがか。

答 しっかり町民の皆さんに周知していく。



ヒアリングフレイルチェックを！



藤瀬 康司 議員



こちらから
一般質問の
動画が視聴
できます



カスハラ防止へ対策の 強化を

町長 マニュアル準備が 必要と考える

岩下 多絵 議員



こちらから
一般質問の
動画が視聴
できます



問 志免町で公式LINEが導入され2年半が経った。現在の情報発信活用方法は。

答 町からのお知らせ、暮らしの情報や防災に関する情報、オンラインデマンドバスのりと志免など年間約200件発信している。

問 志免は公式LINE以外に、ごみ分別アプリ、子育て応援ナビなど別になっている。アプリをひと

答 顧客や取引先からの暴行、脅迫、ひどい暴言、不当な要求等、著しい迷惑行為を言う。

問 クレームも今後のサービスの質の向上につながるものであれば有難いが、明らかに悪質なものが、不当な要求となれば話は別。役場、学校現場に対するカスハラは。

問 今年6月、福岡県在宅医療・介護職員カスハラ相談センターが開設され県も対策強化に努める。在宅医療や介護サービスが普及する中、県の調査では、従事するスタッフの4割が、利用者やその家族等からハラスメントを受けたことがあると答えている。数あるハラスメントの中、民間企業や医療や介護の現場でも深刻な問題であるカスマーハラスメントとは。

答 行政では、苦情かカスハラか線引きが難しいが、生活安全課に防犯指導員、警察OBを配置しているので相談したり、警察に通報するケースもある。学校では、それに備え職員を守る対策を取っている。電話の録音機能、1対1で対応しない、教育委員会と共に対応する。警察への通報、顧問弁護士や糟屋地区のスクールロイヤーへの相談体制も整えている。

問 窓口で長時間居座わる、執拗な電話、大声での暴力的な発言や脅し、職員へのストーカー行為、無理な要求等がある。学校現場では、教育的配慮や対応を超えた要望、学校の教育方針とは異なる要望を強要される、また暴力や暴言等がある。

問 このような行為は犯罪行為。どのような対策を取っているのか。

答 店は、求人配信も可能と思う。DX見直しの際に検討してはどうか。

問 商工会が運用している電子商品券など町として協議していく可能性はある。全庁的に今後検討していきたい。

問 カスハラは、職員のメンタルヘルスを悪化させるだけではなく、職場全体の士気や住民サービスの質の低下にもつながる。労働環境を整える為、防止条例の整備等、町の考えは。

答 必要だと考える。東京都や、厚生労働省の対策やマニュアルを参考にマニュアル作成をしたいと考えている。学校では今年度から配置されたスクールロイヤーは大きな改善点。職員を守る体制を進めていきたい。

問 現在、役場の対策は万全か。マニュアルの整備、メンタルヘルスを守るため相談窓口の設置は。

答 対策、対応マニュアルの策定に向け取組んでいるところ。相談窓口は外部に設けている。

町長 町としても進めていきたい

問 シェアサイクルは、観光や普段の生活など、交通手段のほか、災害時や子育て支援にも活用されている。役場前にも設置されているが意図は。

問 シェアサイクルの導入を検討し交通手段のシェアリングを推進し積極的にシェアサイクルは導入する方法を進めたい。

問 今後シェアサイクルを増やすことを検討することだが町長は。

答 健康、地球温暖化、CO₂削減など今後もっと町に設置箇所等が広まればと思う。進めていきたい。

問 カスハラ防止対策、行政から発信することで民間も取組みやすくなる。しっかりと啓発活動を。



カスハラは在宅介護現場でも深刻





一般質問

総合的子育てに 公民館活用を

町長 公民館の開放は
考えていきたい

やすこうち
安河内 祐子
ゆうこ
議員



こちらから
一般質問の
動画が視聴
できます



公式LINEの有効な活用を

町長 スーパーアプリで
情報発信する

つに統合して使いやすくしては。

答 自治体DX推進に伴い、**スーパーアプリ**で各種アプリを統合し今後見直し全庁で検討していきたい。

問 町内企業、商工会とコラボして、町として協力できることは、友達約6000人いる志免公式LINEから割引クーポンやお店の情報、人材不足で困っているお



志免町公式LINE

答 庁舎周辺の公共施設では、かねてより駐車場不足問題がある。地球温暖化対策の取組としても有効。

問 シェアサイクル導入効果で、公共交通の機能補完、観光戦略推進、地域活性化、放置自転車の削減など効果がある。町の公共施設、体育館や公園などシェアサイクルのポートを増やして町内を回遊性の高い交通を推進しては。



役場前のシェアサイクルポート



問 第6次志免町総合計画の子育て支援の取組みにおいて、相談体制や、子育て環境の現状と課題は。

答 子育て支援センターを拠点に、その他様々な場所で相談体制を作り、小・中学生においては、コミュニティ・スクール等を通じて、地域の方々との交流を深めている。

問 公民館等での交流事業は。

答 行政と各団体との連携事業等、今後も各施策を進めるために公民館の活用推進を図ってまいりたい。

問 公民館こそが地域に根付き、子どもから学生、子育て世代、高齢者、誰もがよりどころとなる場所ではなくてはならないと考え

る。子ども達の居場所づくりのため具体的にされているものは。

答 通学合宿、アンビシャス広場チャレンジ広場等を、ボランティアの方々、地域の方々の協力支援により、子ども達の健やかな成長のために実践されている。

問 子ども会育成会、部友会の現在の取組みと活動は。

答 夏祭りや秋祭り、クリスマス会や餅つき等、各町内会独自で、行事やイベントを役員の方々が企画し、実施されている。部友会は、小、中各校の特色に応じた取組みを行っており、今年度は地域防災にも取り組まれている。

問 今年度後半のコミュニティ・スクールの取組みは。

答 高齢の方々の社会参加にもなり、フレイル予防にも繋がる部分はあ

答 大人と子どもが相互で、地域でやれることを考え、挨拶、清掃防災活動に取組み、地域の方々の繋がり強化のために、感謝の会等を開催している。

問 総合的な子育て環境に、常設の公民館設置を提案したい。町が予算化し、常勤者を雇用し、いつも開いている公民館が、小学校区にひとつでもあれば良いと思うが。

答 受け入れていただくには、公民館の協力が必要であり、課題もあろうかと考える。

問 お元氣な高齢の方々を担い手として雇用し、地域の高齢の方々も集い、異世代間交流により、地域で協働した子育てになるのでは。

るのではないかと考える。須恵町では既に、校区コミュニティを作り実践している。

問 志免町でも具現化できないか。

答 常設公民館や開放についても今後しっかりと考えていきたい。まちづくりは人づくり。地域で子どもを育てることが大事。地域と連携しながら進めてまいりたい。

＼どんと焼き／



＼おもちまるめ／



東区公民館アンビシャス活動





広報特別
委員会で視察に
行きました。

「議会だより たちあらい」に学ぶ

8月2日大刀洗町への視察研修を行いました。
「議会だより たちあらい」は、平成28年より全国
町村議会議長会の広報コンクールにおいて、9
年連続で入賞をしており、どのようにして、い
い紙面づくりを行っているか、大刀洗町議会に
視察研修に行ってきました。

視察研修に行って、町民目線でわかりやすく
見やすい広報にするために学び、今後の編集に
生かしていきます。

研修の様子



大刀洗町議会議員のみなさんと



災害はいつ、
どこで起こるか
わからない

万が一に備え、各委員会室で防災訓練を実施

9月3日(火)、各委員会室からの避
難訓練を実施しました。

委員会中に火災が発生したと想定
し、議員、議会に参集している職員や
傍聴者が、速やかに安全に避難場所ま
で移動し安否確認を行なうものです。

非常階段からの避難を、実際に行い
訓練の大切さを実感いたしました。

今後も、「志免町議会業務継続計画
(BCP)」に基づき、防災訓練を行う予
定です。

火災発生を想定した避難訓練の様子



職場体験

令和6年9月3日議会事務局に、志免東中学校の
2年生3人が職場体験に来られました。
3人にその時のコメントをいただきました。



高場 さくら
さん



野田 翔真
さん



大河内 晴彌
さん



議場にたくさんの機械が
あって驚きました。



委員会審査の中で、議員の
方が町の事を真剣に話して
いることが分かりました。



委員会審査で自転車のヘル
メット着用の話が興味深
く、面白かった。

議会より

2日間の職場体験お疲れ様でした。
これを機に町政のいろんなことに興
味を持ってもらい、将来町の発展の
ため活躍できるようにこれからも頑
張ってください。





議場で志免68ポロシャツ着用！

9月定例会は、クールビズの取り組みとして、「タテコウヤグライブ」など、志免町を盛り上げるため、精力的に活動されている「志免68」のポロシャツを着て全員で議会に臨みました。今後、クールビズ期間中は、ゼロカーボンを目指し取り組んでいきます。



議長活動報告



議長
丸山 卓嗣

令和6年6月～8月

日程	件名
6月 7日	6月定例会【会期7日～18日 12日間】
9日	志免町消防団ポンプ操法大会
16日	シニアクラブ連合会大会 アビスパ応援デー
18日	議会最終日
26日	食品衛生協会・飲食店組合 合同定期総会

7月 4日	福岡外環状線建設促進期成会
9日	筑紫野古賀線道路建設促進期成会
10日	福岡都市圏議長会監査 粕屋地区防犯協会総会
11日	糟屋地区議長協議会
16日	介護保険広域連合粕屋支部運営委員会
17日	郡民スポーツ大会結団式
18日	多々良川水系改修事業促進協議会
22日	福岡都市圏議長会総会
23日	福岡県町村議会議長会理事会
26日	交通安全協会志免支部総会
28日	郡民スポーツ大会(開会式・激励巡回)
29日	多々良川流域下水道促進協議会
31日	福岡都市高速道路整備促進期成会総会
8月 4日	糟屋地区ポンプ操法大会
18日	第13回しめ夏まつり2024

他にも7件、会議や研修に参加をしました。

議員研修報告

テーマ

- ①「適正な議員定数の算定手法を考える」
- ②「適正な議員報酬の算定方法を考える」

講師

(株)廣瀬行政研究所 廣瀬 和彦 氏

日時・会場

8月8日(木) アクロス福岡

議員の定数・報酬の算定方法について学びました。

今後の議会改革に向けて、学んだことを活かしてまいります。

参加議員 藤瀬

テーマ

対話する議会・議員を目指して～“SOUND CARD”の議会での活用法～

講師

青森大学教授 佐藤 淳 氏

日時・会場

9月7日(土) 大野城市社会福祉協議会

Status(現状認識の共有)問題・気掛かりの棚卸し
 Outcome(ビジョンの共創)目指したい未来の姿を共に描く
 Understand(課題の深掘り)課題の構造の解明と狙い目の見極め
 Negative Check(懸念事項の確認)抵抗・摩擦の洗い出し
 Drive(具体策の決定)アクションの選定と実行
 5枚のカードを活用して、住民との意見交換会や議員間討議に活かす方法を学んだ。

参加議員 丸山(真)



きっと志免は
今より
面白くできる



志免町議と語る会

2023年
11月14日(火)
19:00-20:30
18:30受付開始

【今回のテーマ】
学校教育と安心安全
第12回 議会報告会 主催：志免町議

志免町議
と
語る会

きっと志免は 今より面白く できる

きっと志免は
今より
面白くできる

5/11 SAT

10:00-11:30
受付 9:30～
シーメイト大ホール



志免町議と語る会

【今回のテーマ】
まちの賑わいの創出
第11回 議会報告会 主催：志免町議



今議会より「きっと志免町は今より面白くできる」をテーマに、広く町民のみなさんの意見を聴いていこうとワークショップ形式で行い、年2回の語る会を開催していくことにいたしました。

また、開かれた議会を目指し主権者教育・出前授業として、中学生との意見交換会を行いました。



1回目開催 令和5年11月14日

テーマ

学校教育・安心安全

参加人数 92名(過去最高)



語る会の様子

2回目開催 令和6年5月11日

テーマ

まちの賑わいの創出

商工業ができること シニア世代ができること こんな施設、イベントがあつたらいいな

参加人数 72名



中学校出前授業

令和6年2月19日 志免東中学校3年生
令和6年2月22日 志免中学校3年生

主権者教育・出前授業

議員の紹介と町議会の仕組みを説明する動画を観て学び、その後班に分かれて議員と意見交換



議員紹介/



議会活動/



語る会プロジェクト会議



ファシリテータ研修



きっと 志免は
今より
面白くできる



【今回のテーマ】

志免町を未来へ継承するために

～どう思う？ “成り手不足” “担い手不足”～

志免町議と
語る会

11/22 金曜 19:00-20:30

@シーメイト大ホール

SPムービーはコチラ >>>



お申し込みはコチラ >>>

※定員になり次第 募集は終了いたします



19

しめ議会だより・第110号(令和6年11月1日)

いいね! 志免町

志免町スポーツ協会 インタビュー



スポーツ協会会長が思う「協会」の良さとは?

- 以前から志免町は、スポーツが盛んな町で現在の会員数は、大人1256人・子ども501人、計1757人の多数の会員から成り立っています。(コロナ前、約2,000人以上だったので減少傾向)
- スポーツの技術を伸ばすだけでなく、健康作りや仲間づくりにも役立っている。

スポーツ協会の現状と課題

- 少子高齢化により、なかなか若い人が加入しない。特に30才代~50才代が少ない。(個人でジムに通っている。仕事が多忙等の理由がある)

- 中学生の部活動地域移行をどうつなげていくべきか?
- ジュニアのスポーツ人口を増やすにはどうすべきか?
- 色々な大会の開催に、町が関わってもらっていない。

これからのスポーツ協会の理想像

- 中学生の部活動地域移行に伴い、保護者も巻き込んだ活動にしていきたい。
- スポーツで、健康で(元気で)、人間形成を目指す。
- スローガンは「スポーツで志免町を元気にしよう!」です。

スポーツ協会が議会に期待すること

- 東地区体育館の代替体育館の設置を期待する。
- 体育施設の町民優先使用(優先権)を配慮して欲しい。
- 町民体育館改修プランの中で館内に、スポーツ協会の事務所を設置して欲しい。(いつでも空いていれば、誰でも利用できる場として活用できる)
- 町民の活躍をもっと称えて欲しい(横断幕等の張り出し)
- 中学生の部活動地域移行に伴い、経済的理由や生活環境によりスポーツを行いたいが、行えない子どもが出ないように、補助金やスポーツ基金設立等の配慮を切に期待する。

議会より

志免町の魅力はスポーツが盛んなところですよ。スポーツを通じ、町民の皆さんが、元気で明るく活動していただく場作りの中心として、スポーツ協会と連携しながら議会活動を進めていきたい。

編集後記

暑さが厳しかった今年の夏。体調不良になられた方も多かったのではないのでしょうか。今回110号は、令和5年度の決算や9月定例会各行事参加等、元気な議会の活動を町民の皆様にはわかりやすく、お知らせできるよう心がけ作成いたしました。多くの町民の皆様には、見ていただくと幸いです。(安河内)

議会広報特別委員会

委員長 荒牧 裕樹
副委員長 小森 弘美
委員 丸山 真智子 佐藤 貴士
稲永 義美 野中 秀樹
藤瀬 康司 安河内 祐子

発行責任者 議長 丸山 卓嗣

ご意見を聞かせてください!

しめ議会だよりアンケート

今後の「しめ議会だより」の編集にいかすため、アンケート調査を行っております。よりいいものをお届けするために、皆さまの声をお聞かせください。質問内容は右のとおりです。こちらの二次元コードを読み込み、スマートフォン等でご回答いただけます。

締め切り
2024年
11月30日迄



質問内容

- 問1 年齢
- 問2 議会の情報は何を通じて得てますか。
- 問3 どんなイメージをお持ちですか。
- 問4 議会だよりは読みやすいと思いますか。
- 問5 興味をもった記事はありますか。
- 問6 ご意見を聞かせてください。

お知らせ お気軽に傍聴にお越しください。

議会傍聴は、町民が町政に参加する機会の一つです。ぜひお越しください。手話通訳(要申込み)、車椅子席もあります。詳細は議会事務局までお問い合わせください。

TEL 935-1262 FAX 935-7070
メールアドレス gikai@town.shime.lg.jp

議会議務局は町役場4階です。

次回の定例会は
12月6日予定